

一般社団法人 日本行動分析学会第 43 回年次大会 第 1 号通信

2025 年の第 43 回年次大会は、オンラインとリアル対面ハイブリッド方式にて開催させていただくことになりました。ハイブリッド方式による開催は、2022 年度の第 40 回年次大会（小倉）に続いて 2 回目となります。また、リアル対面の開催地は「福井」となりました。北陸にて、日本行動分析学会の年次大会が開催されるのは学会創設以来「初」です。そして、年次大会の運営は、「臨床を語る会（福井）」のご助力のもと理事会が担います。このような運営方式も「初」の試みとなります。会期は 8 月 19 日から 21 日の 3 日間がオンライン開催となり、自主企画シンポジウム（全 6 枠）と学生口頭発表が実施されます。さらに、8 月 23 日（土）、24 日（日）の 2 日間がリアル対面にて、ポスター発表、学会・大会・公募企画シンポジウム、特別講演を予定しております。

リアル対面の会場となる AOSSA は、JR 福井駅から徒歩 1 分に立地する公共・商業複合施設です。その施設のうち「福井市地域交流プラザ（6 階）」および「福井県県民ホール（8 階）」を使って大会が実施されます。ご存知のように福井駅は、北陸新幹線延伸によって東京駅から直通となり、所要時間も 2 時間 51 分（「東京-新神戸」間とほぼ同じ所要時間）と非常にアクセスがしやすくなっております。また、懇親会は、福井県織協ビルの 10 階ホールにて行われる予定です。この建物は、福井城址にもほど近く、学会会場からの移動の際には、その石垣や内堀を御覧いただけたらと思います。

今回の年次大会は、今後の持続可能な学会運営を見据え「コンパクトな運営」を指向しております。そのため、従来の年次大会と比べると簡素な開催となりますが、活発な議論、交流を行うことができる快適なアリーナとなることを目指しております。何卒、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本行動分析学会第 43 回年次大会準備委員会
委員長 山岸直基

■大会概要

1. 会期

2025 年 8 月 19 日（火）～ 21 日（金）：オンライン

2025 年 8 月 23 日（土）～ 24 日（日）：リアル対面

2. 会場（リアル対面）

AOSSA（福井県福井市手寄 1-4-1）

<http://www.aossa.jp/>

3. プログラム概要（および日程詳細）

1) オンライン開催の企画（8/19～21）

8月19日（火） 19:00～21:00：若手研究者口頭発表

8月20日（水） 19:00～21:00：自主企画シンポジウム（1～3）：3枠同時開催

8月21日（木） 19:00～21:00：自主企画シンポジウム（4～6）：3枠同時開催

2) 理事会：8月22日（金） 17:00～19:00（AOSSA・6階会議室）

3) 対面開催の企画（8/23～24）：以下の図を参照ください。

	9:00	9:30	11:30	12:00	13:00	14:00	16:00	17:00	18:00	20:00
8/23 (土) @AOSSA		大会企画シンポジウム	会員集会	受賞講演		ポスター1	特別講演			
		ポスター掲示時間								懇親会

	9:00	9:30	11:30	13:00	15:00	17:00
8/24 (日) @AOSSA		学会企画シンポジウム		市民講座		公募企画シンポジウム1
						公募企画シンポジウム2
		ポスター掲示時間		ポスター2		
		編集委員会				
		11:45	12:45			

※なお、詳細が決まり次第、大会ホームページに掲載します。

■大会プログラム

1. 研究発表

すべてポスター発表で実施します。必ず期限までに参加・発表申込み、諸費用の納付を行って下さい。各期限はP.7の『5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限』をご確認ください。

- (1) 第1発表者は発表内容をポスター形式で掲示してください。それをもとに発表者と質問者の間で個別に討論していただきます。
- (2) 公式発表の要件は、①論文集への抄録掲載、②ポスターの掲示と討論への参加（在籍責任時間は60分）です。
- (3) 非会員でも第1発表者になることができます。その場合は、非会員の大会参加費を期限までに納入することと、正会員が発表申込責任者として連名になることが条件となります。
- (4) 第一発表者（単独発表も含む）として研究発表できるのは1人1回です。連名発表者についてはこの限りではありません。
- (5) 参加申込や諸費用納付、抄録提出期限に遅れた場合は、受理しかねますのでご了承下さい。
- (6) 本学会の目的に照らし不適當な研究、倫理面の配慮に欠ける研究は受理できません。なお、抄録原稿を大会準備委員会が閲覧し、本学会の発表に適さないと結論した場合は、採択が取り消されます（この場合に限り、大会参加費の返却申請が可能です）。周辺領域での発表は行動分析学との関係を明記してください。

※第42回年次大会より、学生会員の研究発表助成が開始されました。詳細はp.8の『学生会員

年次大会発表助成について』をご覧ください。

2. 若手研究者口頭発表

若手研究者口頭発表セッション（8月19日（火）オンライン）が開催されます。学部生、大学院生、卒業・修了5年度目以内の方ならどなたでもご発表いただけます。受賞者には副賞（1万円）も授与されますので、奮ってお申し込みください。

- （1）本件は、下記の条件に従い発表申し込みを済ませた上で、若手研究者優秀発表賞選考委員会の審議を経て、大会での発表及び「若手研究者口頭発表賞」の審査対象となることが認められるものです。大会準備委員会による運営とは別であり、受付等も独立しておりますのでご注意ください。
- （2）発表者の資格は、『①発表がなされる年度の終了日において日本行動分析学会の会員であること』、『②発表がなされる年度の終了日において、学部・大学院の正規学生、あるいは卒業・終了後5年度目以内であること』、『③所定の手続きにより「若手研究者口頭発表セッション」に発表を申し込み、選考委員会の審議を経て、主発表者として受理されていること』、『④選考委員会の委員ではないこと』の4点です。上記③の発表申し込みに必要な書式など、詳しくは学会HPの「学会賞・助成」のタブの若手研究者優秀発表賞規程をご確認ください。
- （3）上記③の申し込み受理の要件として、『予約参加申込および諸費用納付（申込期限5月30日）を済ませていること』が必須となります。遅れた場合は、受理しかねますのでご了承ください。
- （4）発表時間は、15～20分、質疑応答5分～15分を予定しています。
- （5）発表内容は、行動分析学に関わりのある研究とします。なお、学位論文や過去の研究発表の内容を含むことは可能ですが、全く同じものは不可とします。
- （6）発表者に選出された場合、研究業績として「シンポジウム話題提供者」となります。なお、連名発表者もこの研究業績を得ますが、若手研究者優秀発表賞の審査・受賞対象となるのは主発表者のみです。
- （7）本学会の目的に照らし不相当と判断される研究や、倫理面配慮に欠けると判断される研究は受理できません。
- （8）大会期間中の懇親会（8月23日（土）18：00～懇親会会場）において若手研究者優秀発表賞の受賞者の発表と表彰を実施します。口頭発表に申込みをされた方は、懇親会の予約申し込みも忘れずに行うようにしてください。

3. 学会企画シンポジウム

『行動分析学と橋渡し研究（その2）』に関するシンポジウムを予定しています。

4. 大会企画シンポジウム

『行動分析学とトラウマ・インフォームドケア：その光と影（仮）』をテーマとしたシンポジウムを予定しています。

5. 特別講演

『災害とこころのケア～能登半島地震の实践から考える（仮）』をテーマにした講演を予定しています。

6. 公募企画シンポジウム（2企画）

皆様からご応募いただいた企画を、テーマおよび内容を確認の上、公募企画シンポジウムとしてスケジュールに組み込みます。件数に限りがありますので、不採択となることもございますのであらかじめご承知おきください。皆様からのご応募をお待ちしております。応募にあたり下記をご確認ください。

- （1）シンポジウムの時間は2時間です。
- （2）シンポジウムの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は原則として正会員とします。ただし、本学会の目的を理解しその発展に資する非会員の方を話題提供者・指定討論者に加えることはできます（非会員の方には大会参加費をお支払いいただく必要があります）。
- （3）企画者、司会者、話題提供者、指定討論者の全員（非会員含む）の参加申込、諸費用納付が期日までに完了していることが必須となります。そのため、参加・発表申込み、諸費用納付、抄録提出期限に遅れた場合は申請が受理されませんのでご了承ください。参加・発表申込み、諸費用納付期限はP.7の『5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限』をご確認ください。
- （4）申し込み件数や企画内容に基づき、大会準備委員会にて採否の決定をさせていただきます。
- （5）採否通知は6月13日（金）に行う予定です。

7. 自主企画シンポジウム（2日間で6企画）

自主企画シンポジウムは、企画者等が自主運営するもので学会および準備委員会は関与しないシンポジウムです。8月19日（火）～20日（水）に行います。皆様からのご応募をお待ちしております。また、申込にあたり次の注意事項を必ずご確認ください。

- （1）シンポジウムの時間は2時間とし、参加は無料とします。
- （2）オンライン会場はZoom（アカウントは学会が準備いたします）を必ず利用し、当日運営はシンポジウム企画者およびメンバーによって行ってください（学会事務局および準備委員会は関与いたしません）。
- （3）シンポジウムの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は原則として正会員とします。ただし、本学会の目的を理解し、その発展に資する非会員の方を話題提供者・指定討論者に加えることはできます。
- （4）期日までに役割（司会、話題提供、指定討論）のある正会員全員の参加申込、諸費用納付が完了していることが必須となります。なお、非会員の話題提供者、指定討論者については

諸費用納付、参加申込は不要です。参加・発表申込み、諸費用納付期限は P.7 の『5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限』をご確認ください。

- (5) 基本的に申し込み順（ただし申込み手続きが完了していることが条件）にて、大会準備委員会が採否の決定をさせていただきます。
- (6) 採否通知は6月13日（金）に行う予定です。

なお、「6. 公募企画シンポジウム」と「7. 自主企画シンポジウム」の申し込み要件が多少異なります。以下のように相違点を整理いたしましたので、お間違えのないようご注意ください。

会員区分	公募企画シンポジウム		自主企画シンポジウム	
	正会員	非会員	正会員	非会員
シンポジウム申込	企画者が実施	手続き不可	企画者が実施	手続き不可
司会者・話題提供者・指定討論者の 事前参加申込と諸費用納付	発表申込期日までに 手続きを完了する必要	発表申込期日までに 手続きを完了する必要	発表申込期日までに 手続きを完了する必要	手続き不要

8. 懇親会

8月23日（土）の夕刻に、「福井県織協ビル・ホール（10階）」での懇親会を予定しております。懇親会において若手研究者優秀発表賞の発表と表彰を実施します。

※懇親会参加予定の方は事前にお申し込みをさせていただきますようお願い致します（本年次大会では当日の参加申し込みはございません）。

9. その他

8月23日（土）の午後に会員集会、学会賞授与式および受賞講演を行います。

■大会参加手続き

1. 第一発表者の予約参加申込

第一発表者となるには、予約参加申込みと諸費用の納付が必須となります。研究発表を申し込まれる場合には、会員・非会員の別なく、必ず予約参加申込みと諸費用納付手続きを行って下さい。発表の申し込みだけを行って、参加手続きを当日に行うことはできません。予約参加申込みがない場合には、発表の取り消し（プログラムに掲載されません）となりますのでご注意ください。

2. 参加申込方法

- (1) 今大会では参加申し込みも Peatix で行います。Peatix で諸費用のお支払いの手続きを行う

際、必要事項を入力してください。

(2) 諸費用につきましては「3. 諸費用納付」、各種申込期限は P.7 の「5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限」をご参照ください。

自主企画シンポジウムのための参加について

自主企画シンポジウムの参加は無料となります。自主企画シンポジウムのみ参加される場合、参加登録は不要です。

※リアル対面（8月23,24日）の大会に参加される場合は必ず参加登録を行ってください。

3. 諸費用納付

Peatix というサービスを用いて諸費用をお支払いいただきます。サイトの URL は P.7 の『5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限』にてご確認ください。

○各種研究発表を希望する方

	参加申込	諸費用納付	発表申込	
			ポスター発表 自主企画・公募企画シンポジウム	若手会口頭発表
申込サイト	Peatix		【大会HP】 発表申込フォーム	【大会HP】 若手研究者口頭発表申込フォーム
QRコード				
期限	5/30 (金)		5/30 (金)	5/30 (金)

○大会参加のみの方

	参加申込	諸費用納付
申込サイト	Peatix	
QRコード		
期限	8/17 (日)	

※Peatix のご利用にはアカウント作成（メールアドレスとパスワードの登録）が必要です。
クレジットカード（手数料不要）、コンビニエンスストアの ATM（手数料 220 円）等の

方法でお支払いいただけます。詳しくは、下記の Peatix のサイトをご覧ください。

<https://j-aba2025.peatix.com>

4. 諸費用納付一覧

費用		正会員	正会員（1）		非会員		
		一般・夫婦	大学院生	学部生	一般	大学院生	学部生
大会参加費 （非課税）	予約	5,500円	4,000円	1,000円	6,000円*	4,000円*	1,000円*
	当日						
懇親会費 （税込）	予約	6,500円	4,500円	3,000円	6,500円	4,500円	3,000円
	当日						
大会プログラム・ 論文集（税込）	PDF版	無料	無料	無料	無料	無料	無料
	冊子	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円

注 1：本年次大会は当日受付がございません。ご了解のほどお願い申し上げます。

注 2：非会員でも第一発表者になることができます。ただし、非会員の予約参加費（※）をあらかじめ支払うこと、正会員が責任発表として連名発表者となり、予約参加費をあらかじめ支払うことが必要です

注 3：現在、非会員で入会を希望の方は、学会事務局までお問い合わせください。

注 4：大学院生と学部生については会員・非会員の別なく同額となります。

注 5：夫婦会員は通常、「正会員（1）」となりますが、本大会では「正会員」扱いとさせていただきます。

大会プログラム・発表論文集について

大会ウェブサイトから、PDF ファイル（無料）を各自ダウンロードいただく方式を採用します。ダウンロードの方法は、年次大会発表申込者専用のメーリングリストでお知らせいたします。なお、紙媒体をご要望の方は、別途 2,500 円（送料込）を大会参加費などと併せてお支払いください。論文集の発送は大会終了後になります。

5. 各種申込・諸費用納付サイトおよび期限

参加・発表申込み、諸費用納付期限は下記の通りです。発表を希望する方と大会参加のみの方で諸費用納付期限が異なりますのでご注意ください。

※本年次大会は、当日参加申し込み（懇親会も含む）はございません。その点は、予めご了解くださいようお願い申し上げます。

《参加登録・諸費用納付サイト（Peatix）URL》

<https://j-aba2025.peatix.com>

《ポスター発表・自主企画シンポジウム・公募企画シンポジウム申込フォーム URL》

<https://forms.gle/d8JtKWbH73ruxaHW9>

※申込時にポスター発表の要旨、シンポジウムの企画趣旨（200字程度）をご入力してもらう必要があります

《若手研究者口頭発表申込フォーム URL》

<https://forms.gle/BpdWwiq6LG8x4fmF8>

※申込時に発表要旨（500字以内）をご入力いただく必要があります。

6. キャンセル・ポリシー

- (1) 地震等の自然災害などその他やむを得ない事情により本大会を中止した場合、諸費用のご返却は致しかねますので予めご了解の上、お申し込みください。
- (2) 研究発表において、本学会の発表に適さないと結論し採択が取り消された場合のみ、諸費用の返却申請が可能です。
- (3) 諸費用の返却に係る手数料等は、ご負担いただきます。

■学生会員年次大会発表助成について

第42回年次大会より、学生会員年次大会発表助成が開始されました。この助成は本学会に所属する学生会員の育成を目指し、学生会員の年次大会におけるポスター発表助成を目的としたものになります。詳細は学会HP上の『学生会員年次大会発表助成制度規程』をご覧ください。

1. 助成内容

- ①当該年次大会の参加費 ②年次大会会場までの交通費※

※②の交通費の助成は、大会前後の1日の交通費も対象になります。ただし、年次大会会場までの交通費の往復が1万円以上を要することが条件となります。また、後日、領収証等の証憑書類の提出が必要となります。

2. 助成対象者

予算額の範囲内で、下記3つの条件を満たしている方に対して助成を行います。

《助成対象者の条件》

- ①本学会に所属する会員で、学生であることを証明する所定の手続きを経たうえで正会員(1)に該当している。もしくは、本学会に所属する会員で、所属大学・大学院において研究生の身分である。
- ②年次大会において発表が認められたポスターの第一発表者となっている。
- ③年次大会において実際に発表を行っている。

※年次大会参加に当たり、本学会以外からの助成（たとえば、日本学術振興会の科学研究費や、所属する大学院からの助成）を受けている方は助成対象となりません。

※本制度は、収入の少ない学生会員への大会発表助成という側面もあります。学生会員であっても収入が一定程度ある（いわゆる社会人学生など）とご自分で判断された場合には、本助成への申請はご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

3. 応募方法

助成を希望する方は、研究発表（ポスター発表）申し込み時に『学生会員年次大会発表助成』の申し込みを行ってください。

※助成総額が予算額を大幅に超過する場合、理事会において助成対象者の選考を実施します。

※助成の採否および、助成金交付対象者への証憑書類の提出方法については大会終了後に連絡いたします。

■著作権の帰属および研究倫理の遵守

著作権確認書および研究倫理誓約書の提出はありません。ただし、下記の著作権の帰属および研究倫理を熟読し承諾の上、ご応募ください。一般社団法人日本行動分析学会では、抄録原稿を提出された時点で承諾したものととして処理しますのでご了解ください。

1. 著作権の帰属

一般社団法人日本行動分析学会第43回年次大会発表論文集（2025）に掲載される論文の著作権に関し、複製権・公衆送信権等の財産的権利は一般社団法人日本行動分析学会に帰属します。

2. 研究倫理の遵守

一般社団法人日本行動分析学会第43回年次大会発表論文集（2025）に掲載される論文に関して、一般社団法人日本行動分析学会倫理綱領（https://j-aba.jp/aboutus/rinri_koryo.pdf）を遵守してください。特に、下記の条文について再確認してください。

<対象者やクライアントの個人的権利について>

倫理綱領II.1.(2) [対象者の自由の保証]

対象者が研究への参加を辞退したり、中断したりする自由をもっていることを尊重すること。特に、プライバシーにかかわる研究の場合には、研究者はできるかぎり対象となる人間に研究の内容について説明し、同意を得ること。

倫理綱領III.(4) [クライアントの同意]

クライアントが治療や研究への参加に同意を与える場合は、正しい情報(介入の性質と

目標・辞退する自由・予想される利益と損失・複数の介入選択肢)が与えられ、強制のない事態での意志決定が保証され、かつ関連する情報を理解し判断する能力があることが証明されることが望ましい。

■その他

1. ご協力をお願い

学会運営ならびに年次大会運営は、多くの方々の献身的な準備により支えられております。日本行動分析学会は、会員の皆様の相互の理解と協力によって成立しますので、皆様のご助力を賜りますようお願い申し上げます。なお、本大会は、「ハラスメント・ポリシー (https://j-aba.jp/data/harassment_policy.pdf)」、「ハラスメント防止に関する規程 (https://j-aba.jp/data/harassment_kitei.pdf)」、「ダイバーシティ・ポリシー (<https://j-aba.jp/data/diversity.pdf>)」に従って開催されますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

また、本年次大会から、すべての発表に対して「利益相反の有無」に関する開示をお願い申し上げます。当該開示に対する文案等の詳細については大会ホームページにてお伝えいたします。なお、すべての発表・報告において、個人または所属機関等の宣伝および侮蔑的な表現を用いることのないようお願い申し上げます。

2. 託児スペースについて

託児スペースについては、会場周辺の同サービスをご利用ください。

詳細につきましては、大会ホームページにてお伝えいたします。

■今後の予定

期日	内容	適用
5/30 (金)	発表希望者 予約参加・発表申込、諸費用納付期限	発表申込：希望者が大会HP上の『発表申込フォーム』に必要事項を入力し、送信 参加申込：Peatixにて予約参加・諸費用納付
6/13 (金)	研究発表および公募・自主企画 シンポジウム採択通知	準備委員会が、研究発表の申込者と公募・自主企画シンポジウムの企画者にメールで通知（第2号通信）
7/11 (金)	抄録原稿の提出期限	研究発表の申込者と公募・自主企画シンポジウムの企画者が、準備委員会にメール添付で送付
8/17 (日)	参加のみの方 予約参加申込、諸費用納付期限	参加のみの方（発表しない方）が参加申込サイト（Peatix）から申込を行い、諸費用を納付
大会終了後	論文集発送	大会準備委員会が購入希望者（費用支払済みの方）へ発送

■問い合わせ先

1. 第43回大会に関するお問い合わせ

(問い合わせについては、Peatix からではなく、以下のアドレスに送付してください)

日本行動分析学会第43回年次大会準備委員会

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 同志社大学心理学部内

E-mail : jaba-meeting@j-aba.jp

2. 学会への入会・住所などの変更届

一般社団法人 日本行動分析学会事務局

〒540-0021 大阪府中央区大手通2-4-1 リファレンス内

E-mail : j-aba.office@j-aba.jp